(株)森本工務店【建設業】 <平成29年度補正>

- 新築工事だけでなく、リフォームから公共工事、神社仏閣の改修工事まで、木造住宅の設計・ 施工に取り組む。
- 建築に関する物件情報を施主、協力会社と共有するITツールを導入し、効率的で確実な施工 管理を実現。

✓ 企業概要

業種:建設業 ※(株)森本工務店HPより引用。

住所:岡山県倉敷市玉島勇崎1026

従業員数:26名

資本金: 2,000万円

✓ 導入のきつかけ・課題

従前から以下3点の課題解決手段として、同ITツールの導入にIT導入補助金が活用できることを知り、導入を決意。

- ・高度な技術を有する顧客管理担当者 が退職。一般社員でもできる顧客管理 手法を模索。
- ・将来の災害リスクを考えると、データのクラウド管理が必要と考えていた。
- ・外出先での図面確認を可能にし、働き方改革の実施。

✓ 導入したITツール

◆導入したツール **PlaceOn*** (株) スーパーワークスHPより引用
PlaceON (プレイスオン)

- ◆提供する企業(株)スーパーワークス(岡山市)
- ◆ツール機能

設計(CAD、意匠、概観、機能構造)、積算・図面管理等

- ✓ 生産性向上の取組のポイント
- 1.Webページで最新の物件情報を施主と建設協力会社と共有。
- 2. 紙で管理していた図面等をクラウド上でデータ管理。

✓ ITツール導入による効果

1.情報共有不足によるミスの防止。

複数の関係者とFAX、メール等の様々なツールでやりとりをしていたため、物件図面等の情報管理が原因のミスが生じていた。簡単に共通のウェブページで情報を一元管理することで、関係者間で最新状況の把握が可能に。

2.図面等のクラウド上でのデータ管理により、コスト削減。

ペーパレス化により、紙による管理コスト(印刷費、廃棄費用等)が不要になるとともに、災害時のデータ滅失リスクの排除。

3.現場監督職員の生産性向上。

現場監督職員がその場で持ち合わせていない 図面等を帰社せず、Web上で確認できるよう になり、作業の効率化を実現。

になり、「「未のが平」



※(株)森本工務店HPより引用。



※(株)森本工務店HPより引用。



Web上で、図面ファイル、メール、行程表等を一元管理。